



ペプチドで元気を世界へ

# FunPep Report

2025年12月期(第13期) 中間期  
2025年1月1日~2025年6月30日

株式会社ファンペップ

証券コード:4881



「ペプチドで元気を世界に」を使命に、  
「患者様が日々の生活の中で使いやすく、  
真に求められる治療薬」の開発に取り組んでいます。

代表取締役社長 **三好 稔美**

皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

ファンペップは、大阪大学で血管新生因子を探る研究をしている時に発見された、30個のアミノ酸からなる「AG30」に由来した研究成果に基づき創業しました。「AG30」の改変研究にて、皮膚潰瘍の治療に重要な抗菌活性、抗体を誘導するワクチンの作用を示すペプチドを見出し、ファンペップはその応用研究を進めて、皮膚潰瘍治療薬「SR-0379」と、治療ワクチンである抗体誘導ペプチドの開発に取り組んでいます。様々な慢性疾患に対して、今ある治療薬よりも使いやすく負担が少なく、患者様の生活に寄り添いながら病気を治す、そんな治療薬が実現できると信じています。

2025年度上半期は重要な2つのプロジェクトで臨床試験が開始され、ファンペップの挑戦は新たな局面を迎えています。

### SR-0379は追加第III相臨床試験で投与が開始

1つ目は、皮膚潰瘍治療薬「SR-0379」ですが、本開発品は創傷治癒促進作用に加え、抗菌活性を併せ持つことが強みであり、さらに医療現場や在宅医療でも使いやすい室温保存が可能なスプレー剤として開発しています。3月に追加の第III相臨床試験において、被験者への治療薬の投与が開始されました。上市に向け、医薬品開発の最終段階にきています。

### FPP004Xは第I相試験を開始、物質特許が日本で成立

2つ目は、治療ワクチンの研究開発についてです。花粉症治療薬として

開発中の抗体誘導ペプチド「FPP004X」は、花粉症の原因となるIgE抗体の働きを阻止することで、アレルギー反応を抑えるワクチンです。花粉が飛散する前に投与すれば、シーズンを通して症状を緩和させることで患者様の利便性を大きく向上させることを期待しています。3月に第I相臨床試験を開始し、6月に低用量を投与した被験者について安全性、忍容性に懸念がないことが判断され、臨床試験を継続しております。後半のステージでは花粉を人工的に飛散させて、被験者に曝露する試験を行う予定です。また、5月には日本における物質特許が成立しました。このワクチンが製品化されれば、国民病とも言われる花粉症から解放される日が来ると信じています。

治療ワクチンについては、片頭痛、脂質異常症、アルツハイマー病や心不全などの慢性疾患を対象として、既存の治療薬より投与頻度が少なく利便性の高いワクチンの開発を進めています。また、ファンペップは、高額な抗体医薬品が長期的に使用される慢性疾患に対し、代替となる治療ワクチンを開発することで、医療財政への負担軽減や患者様の経済的不安の緩和に貢献できると考えております。ファンペップは、「患者様が日々の生活の中で使いやすく、真に求められている治療薬」を世界に先駆けて届けることを目指して、日々研究開発に取り組んでいます。

皆様におかれましては、今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

# 抗体誘導ペプチド「FPP004X」の臨床試験開始

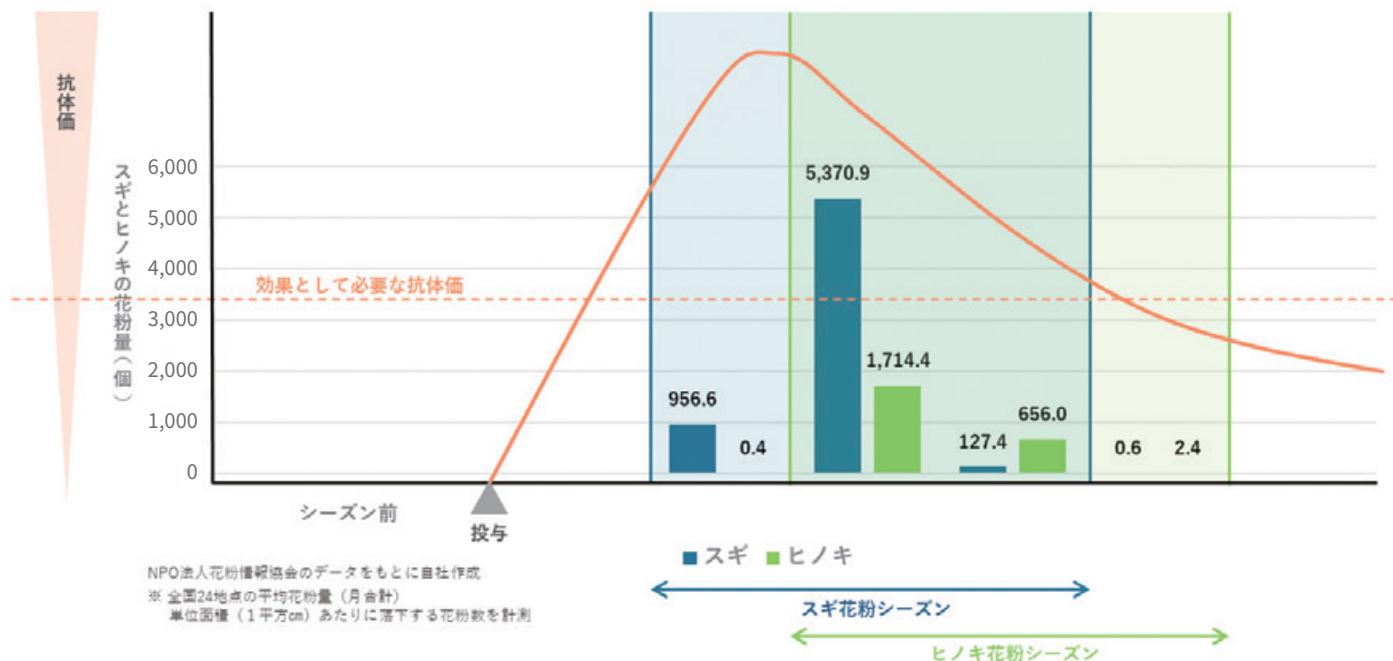
花粉症を対象疾患としたアレルギーワクチンの第1相臨床試験を、今年3月に開始しました。本ワクチンは、花粉症を最初の適応症としており、花粉の飛散前に投与することで、シーズンを通して症状を緩和し、患者様にとって利便性の高い新たな治療選択肢となることを目指しています。

本試験は、健康な成人および季節性アレルギー性鼻炎（花粉症）の患者様を対象に、安全性、忍容性、ならびに免疫原性（抗体の産生）を主な評価項目として実施します。

また、花粉症の患者様に対しては、花粉に対する反応を確認するため、一定濃度の花粉を人工的に飛散させる花粉曝露（ばくろ）試験<sup>※</sup>も実施してまいります。

<sup>※</sup>曝露（ばくろ）試験：試験室内で被験者に人工的に花粉を暴露し、薬の効果や安全性を評価する臨床試験の一環として行われます。

【臨床で想定される投与時期と抗体価推移のイメージ】



## 決算情報

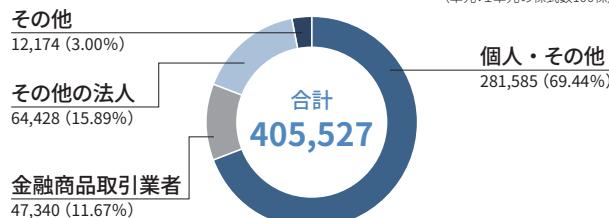
(2025年12月期中間期)

連結損益計算書		その他主な経営指標等	
(単位:百万円)			
事業収益	0	現金及び預金	2,326
事業費用	909	株主資本	2,458
(内、研究開発費)	(725)	総資産額	3,013
営業損失(△)	△909	自己資本比率	81.58%
経常損失(△)	△897		
親会社株主に帰属する 中間純損失(△)	△894		

## 所有者区別株式数

(2025年6月30日現在)

(単元:1単元の株式数100株)



(注)上記以外に単元未満株11,100株があります。

## 会社概要

(2025年6月30日現在)

商号	株式会社ファンペップ (英名: FunPep Company Limited)		
設立	2013年10月11日		
資本金	3,716百万円		
従業員	15名		
役員	代表取締役社長	三好 稔美	
	取締役 研究開発部長兼CSO	富岡 英樹	
	取締役 管理部長兼CFO	林 毅俊	
	取締役(社外)	柴木 憲和	
	取締役(社外)	原 誠	
	常勤監査役(社外)	堀口 基次	
	監査役(社外)	眞鍋 淳也	
	監査役(社外)	樋口 尚文	

## 株式の状況

(2025年6月30日現在)

発行可能株式総数	56,000,000株
発行済株式総数	40,563,800株
株主数	13,556名

## 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
単元株式数	100株
株主名簿管理人	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
事務取扱場所	三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	フリーダイヤル: 0120-782-031 (受付時間: 土・日・休日を除く9:00~17:00)
公告方法	電子公告により行う ※ただし、事故その他やむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に掲載します。

株式会社ファンペップ

証券コード:4881

<https://www.funpep.co.jp/>

## 一般投資家向け会社説明会のご案内

当社は、2025年9月17日(水) 19:00より、株式会社SBI証券ホームページにて、  
オンライン会社説明会を開催いたします。  
当社の事業内容や今後の成長戦略についてご説明申し上げますので、ぜひご視聴ください。

事前質問受付先

[info-fpp@funpep.co.jp](mailto:info-fpp@funpep.co.jp)



<https://www.sbisec.co.jp/>

SBI証券ホームページのトップページ「セミナー・イベント」よりご覧ください。